

## Dr.シリーズ



Dr.LIQUID



Dr.EMULSION



Mirror Oil



Dr.Care SH&TR



Dr.PROTECT

## IRONOWA Color シリーズ



IRONOWA COLOR



Magic Muddler2  
ミキサーセット



Magic Muddler2  
マドラー単品

# Cashmere シリーズ



Cashmere Treatment No.1



Cashmere Treatment No.2



Cashmere Treatment No.3



Cashmere SH&TR



Cashmere SH&TR



Cashmere Oil



Cashmere Milk

# Dr.LIQUID

## オールケア前処理ジェル



美容師がテクニックでカバーできない

「ケミカルダメージ」<sup>\*1</sup>「フィジカルダメージ」<sup>\*2</sup>

の両側面から毛髪を守る ジェルリキッド前処理剤

※1 アルカリ剤や過酸化水素などによる化学的ダメージ

※2 塗布時のハケ圧やコーミングなどによる物理的ダメージ

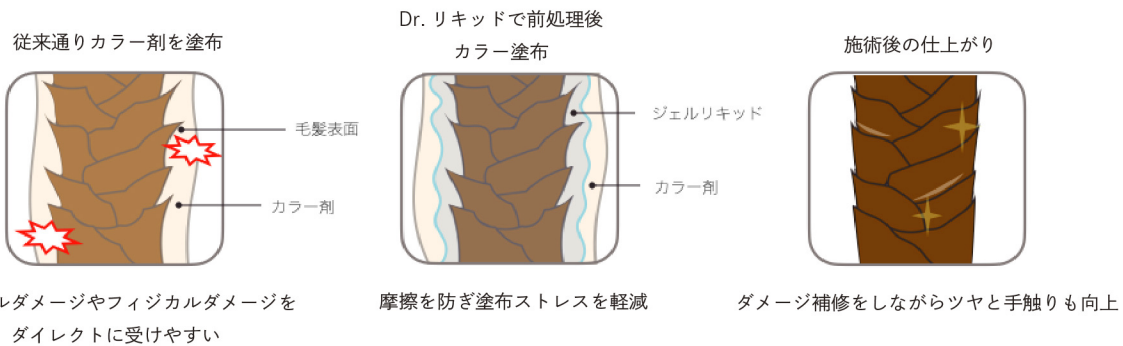
### 開発の経緯

従来のミスト式の処理剤は、使用中にお客様の顔にかかりやすい、髪の毛から垂れ落ちるため効果を実感しにくい課題があった。

この課題を改善し「よりお客様へ価値提供できるサロン独自の武器」をコンセプトに開発。

## ジェルリキッド状処理剤がダメージした毛髪を補修・保護し、枝毛・切れ毛の予防

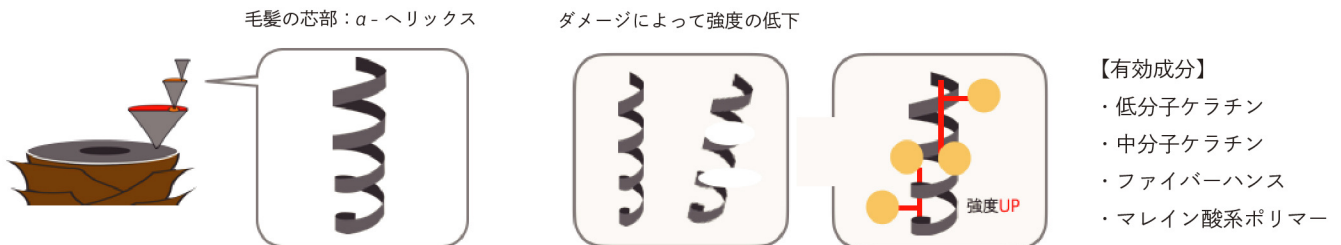
分子量の小さいケラチンで毛髪内部のダメージ補修をしながら、ジェルリキッドが毛髪をコーティングし、その上でカラー剤を反応させることができるため、ハケやブラシのコーミングによる摩擦からも毛髪を保護することが可能になり操作性の向上にもつながります。



## ファイバーハンスの働きで、毛髪の芯から強度UP

ファイバーハンスが損傷した $\alpha$ -ヘリックスに、新たな水素結合・イオン結合を生成し、結合を補強。ケラチンとの架橋構造を作り、毛髪芯部から強度を高め、柔軟性や保湿力を保ちます。

※ 毛髪内部イメージ



## 使用方法

### ▼ オンカラーに使用する場合

- ① 水が滴らない程度に髪の毛全体を濡らす
- ② 髪の毛全体に満遍なく塗布
- ③ いつも通りカラー剤を塗布

### ▼ パーマに使用する場合

ワインディング前に毛髪に直接塗布

### ▼ ストレートに使用する場合

1剤塗布前に毛髪に直接塗布

### 使用量の目安

- ショート : 20ml  
ミディアム : 30ml  
ロング : 40ml

# Dr.EMULSION 高機能リペアクリーム



「プレックス剤」と「後処理トリートメント剤」の機能を併せ持ち、ヘアカラーのケミカルダメージ<sup>\*1</sup>を予防する万能タイプの処理剤

\*1 水分量の減少や脂質の流出による毛髪強度の低下や褪色、残留過酸化水素などによる継続的なダメージ

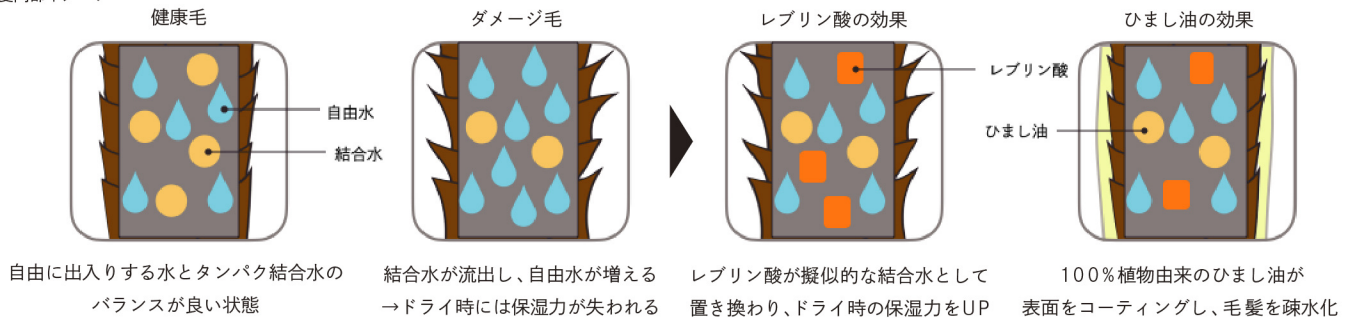
## 開発の経緯

従来のプレックス剤は、効果を最大限発揮するために複数製品を組み合わせる必要があり手間やコストに課題があった。この課題を解決するため「1製品で最大限のパフォーマンスを発揮できるリペアクリーム」をコンセプトに開発。

## 「保湿力のUP」「疎水化」「結合強化」に特化した 万能プレックス剤

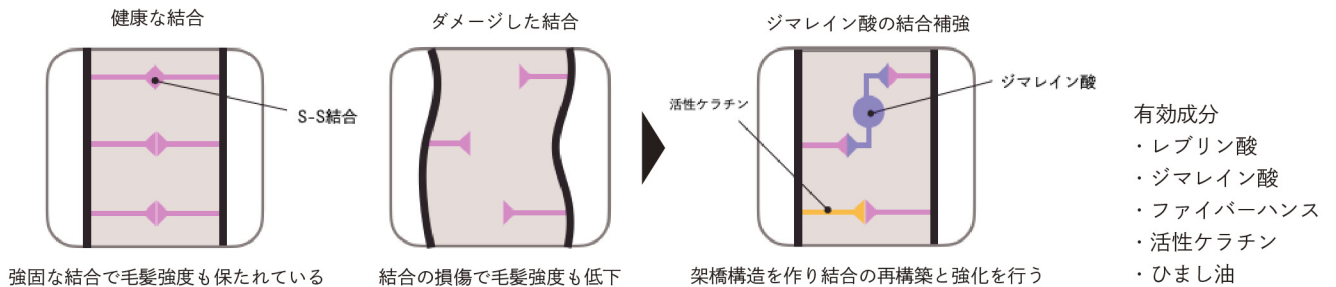
レブリン酸でダメージ毛でも維持できる水分量のコントロールをし、ひまし油でキューティクル表面をなめらかな手触りに導き、カラーリングの褪色防止効果を高めます。

※ 毛髪内部イメージ



## ジマレイン酸と活性ケラチンによる S-S 結合の強化

この二つの働きにより結合補強をしながら、ダメージホールや毛髪の芯部も補修することで毛髪強度を高めます。



## 使用方法

### ▼ プレックス剤として使用する場合

ブリーチ : 薬剤の総量に対して 5 %  
カラー : 薬剤の総量に対して 5 %  
ストレート : 薬剤の総量に対して 5 %  
パーマ : 薬剤の総量に対して 5 %

### ▼ 後処理として使用する場合

- ① オンカラー後シャンプーをしてタオルドライ
- ② Dr.EMULSION を毛髪全体に満遍なく塗布
- ③ 粗めのコームでコーミングをして 5 分放置
- ④ トリートメントをして流し
- ⑤ ドライをした後 140~160℃でアイロン処理

使用量の目安  
ショート : 15g  
ミディアム : 30g  
ロング : 45g



# Dr.Care Shampoo

# Dr.Care Treatment

ダメージリペアシャンプー/トリートメント

不要なものは取り除き、必要なものは補う

薬剤施術後のあらゆる毛髪の悩み（課題）と要因へ訴求するヘアケアシリーズ



有効成分

活性ケラチン・ジマレイン酸・ファイバーハンス  
エルカラクトン・ヘマチン

効果効能

補強 / 架橋・補修・保湿・残留除去

有効成分

ジマレイン酸・ファイバーハンス

効果効能

補強 / 架橋・保湿



## 開発の経緯

従来のサロン専売品のヘアケアは、本当に髪に必要な有効成分の濃度が薄く、使い続けても効果を実感できるものがなかった。

この課題を解決するため「使い続けることで本当に髪の毛が綺麗になるヘアケア」をコンセプトに開発。



## 残留除去（ヘマチン）

- ・残留アルカリ、残留過酸化水素の中和
- ・褪色防止効果 / 色持ち UP
- ・ケラチンと結合する毛髪補修効果
- ・抗酸化作用

## 補修・保湿（エルカラクトン）

熱と反応するオイル成分が、ダメージ部分に作用し  
手触りやツヤ感 UP

ドライヤーなどの熱によってオイル成分が定着

## おうちで簡単！髪質改善効果がUPする使い方

STEP1 … お湯でしっかりと髪の毛を濡らす

STEP2 … Dr.Care Shampooをしっかりと泡立て  
髪の毛に泡を揉み込むように洗う

STEP3 … しっかりと洗い流す  
(泡パックとして2~3分置いて洗い流すと浸透効果UP)

STEP4 … Dr.Care Treatmentを  
髪の毛全体になじませる

STEP5 … 地肌から毛先へと洗い流す

# Mirror Oil

高潤度マルチヘアオイル



”重くならず艶やかな鏡面仕上げ”  
ヘアカラー後に最適のヘアオイル

## 開発の経緯

従来のオイルは保湿効果に特化したものが多く、キューティクルを保護・ケアするものがなかった。この課題を解決するためキューティクルの保護・ケアに特化したエルカラクトンを最大限に高配合した「本当に髪にいいヘアオイル」をコンセプトに開発。

独自処方で髪の毛がべたつかないのに高保湿&シルクのような上質なツヤ感  
2種類の有効成分が熱ダメージを予防&補修

## エルカラクトン&メドウフォームラクトン

ドライヤー、ヘアアイロンなどの熱により毛髪と反応、結合して補修。  
うねり、絡まり、ハリコシの減少といったエイジングによるトラブルを改善。  
髪の毛内部に浸透しアミノ基と結合。

使用前  
キューティクルが剥がれた状態



使用后  
キューティクルが整う



ドライヤーなどの熱によって  
オイル成分が定着



## 使用方法

- ドライ前 … ① 洗い流さないトリートメントとして
- スタイリング前 … ② コテ巻き、アイロンの下地オイルとして
- 仕上げ … ③ 仕上げのスタイリング剤として

①～③それぞれのタイミングで、3～5プッシュ手に取り、髪の毛全体に馴染ませます。

# Dr.PROTECT スカルププロテクトジェル



髪は染まって、地肌は染まらない  
最適な粘性を追求したカラー用 頭皮保護クリーム

## 開発の経緯

年々アレルギー体質の人が増えていく中で、ヘアカラーの際に従来のスプレー型頭皮保護剤を使っても頭皮に痛みを感じるお客様が増加傾向にある。

この課題を解決するため「使って効果を実感できる頭皮保護剤」をコンセプトに開発。

## 頭皮保護効果の高いジェル処方

従来製品で滲みる人も効果を実感できる独自のジェル処方

## 顔に垂れにくい粘性設計

従来の頭皮保護剤の課題をクリア、お客様に安心して使える

## カラーの邪魔をしない

カラーの染まりに影響が出ないので白髪染めのお客様にも最適

## 使用方法

アプリケーターなどに詰め替え、カラー施術前の頭皮に直接塗布します。  
生え際・えり足・耳まわり・こめかみ・もみあげ等は特に十分に塗布します。

# IRONOWA COLOR

補色 / 補正色専用 ヘアカラー



薬剤選定をシンプルにすることを目的とし色の原理原則をベースに設計した補色/補正色専用カラー

## 開発の経緯（補色）



カラー剤の進化により一本で簡単に染めることができる薬剤が増えたことで薬剤の染料比率がわかりにくく薬剤選定が難しくなった。この課題を解決するため「薬剤ごとに役割を決めることでヘアカラーの失敗をなくす」をコンセプトに開発。

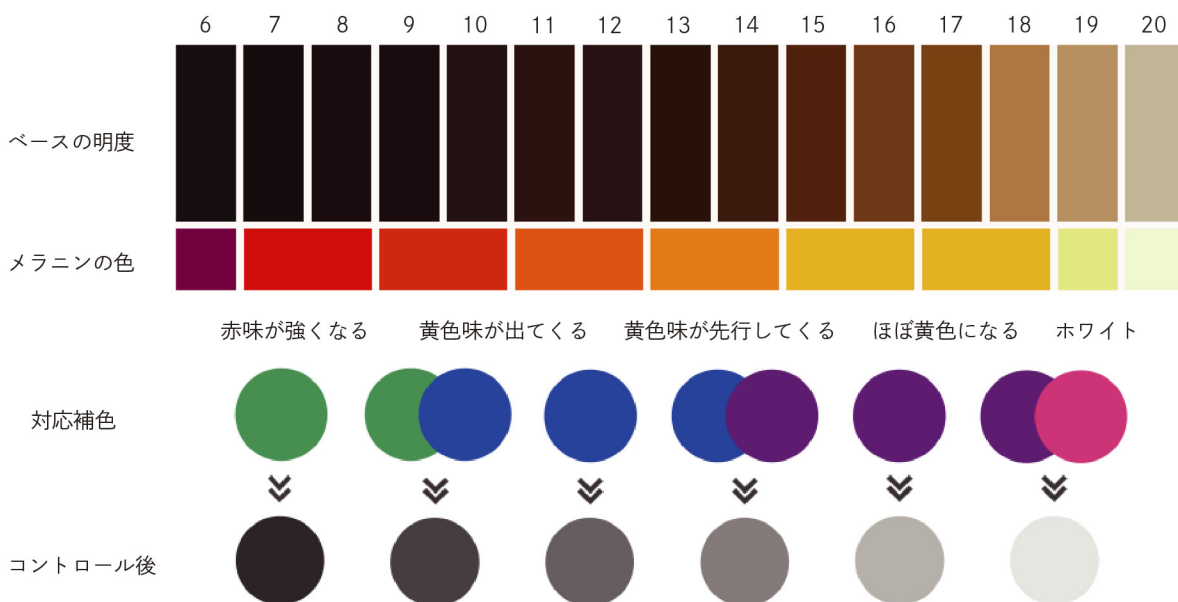
## 開発の経緯（補正）



お客様一人ひとり、過去の施術履歴や毎日のお手入れによって生じる髪の色ムラ。そして、色ムラが原因で起きるヘアカラーの失敗。この課題を解決するために「一人ひとりの髪色に合わせて、色味の補正やベースカバーできるカラー剤」をコンセプトに開発。

## 補色は固定するという新常識

ベースを一度「無彩色」にコントロールし、目的色をブレない発色に



## カラー剤の役割分担を明確にする3要素

シンプルな薬剤選定の為には、カラー剤を3要素に区別して考える





# Magic Muddler2 カラーミキサー



驚くほどカラー剤を混ぜるのが楽になる  
ヘアカラー専用ミキサー

## カラー剤のコストを削減

手動で混ぜるよりも嵩が増えて、カラー剤消費量を10%削減!

## 混ぜる時間を約80%短縮

薬剤を準備する時間が圧倒的に短縮され、施術時間の短縮に!

## 完全防水で洗やすい

カップに水を溜めて混ぜるだけで、綺麗に洗えてすぐに使えます!

## 使用方法

使用前に必ず充電を行い、電源が入る状態にします。

ミキサー本体にマドラーをセットして、スイッチを押して薬剤を混ぜます。

※ 故障・修理に関しましては、お手数ですがIRONOWA公式LINEにて直接お問合せください。

# Cashmere Treatment

ロー～ミドルダメージケア  
システムトリートメント



カラーやパーマによる乾燥・パサつきをケアする

ロー～ミドルダメージヘアに特化した極上のサロントリートメント

## 開発の経緯

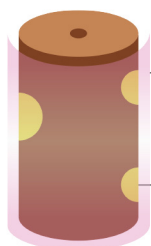
従来のシステムトリートメントは、実感値が高く効果の持続性も高い、幅広いお客様の髪のお悩みに応えられるものがなかった。この課題を解決するため「最小限の施術プロセスで理想の質感を叶えるシステムトリートメント」をコンセプトに開発。

## カシミアのような柔らかさと上質な手触り

カシミアケラチンと3種類の活性ケラチンを高濃度配合することで、毛髪内部とキューティクルのダメージをWで補修。髪の芯から潤い柔らかくまとまる、上質なカシミアのような質感を実現しました。



ダメージにより損傷し  
髪に空洞ができた状態。



カシミアケラチン  
キューティクルを補修

活性ケラチン  
毛髪内部のダメージを補修

髪の内側・外側両方のダメージを補修、  
柔らかさとツヤのあり健康な髪に近づけます。

## 今までにないツヤ感と持続性

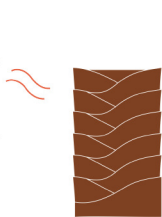
仕上がりの実感値と持続性をアップさせるため、処方限界までエルカラクトンの濃度を高めました。



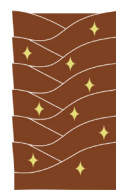
ダメージにより、  
パサついてまとまらない状態。



Cashmere Treatment



熱を加えることで、  
毛髪と反応・結合して補修。



反応・結合後、  
ハリ・コシ・ツヤ・手触りを改善。

## 使用方法

### ▼ STEP1

No.1を髪の毛全体に塗布後、全体に満遍なく馴染むようにコーミング

使用量の目安

ショート : 2プッシュ(約3g)  
ミディアム : 4プッシュ(約6g)  
ロング : 6プッシュ(約9g)

### ▼ STEP2

No.2を毛髪の間～毛先中心に塗布後、全体に満遍なく馴染むようにコーミング

使用量の目安

ショート : 1プッシュ(約3g)  
ミディアム : 2プッシュ(約6g)  
ロング : 3プッシュ(約9g)

### ▼ STEP3

No.3を毛髪の間～毛先中心に塗布後、全体に満遍なく馴染むようにコーミング

使用量の目安

ショート : 1プッシュ(約3g)  
ミディアム : 2プッシュ(約6g)  
ロング : 3プッシュ(約9g)

### ▼ STEP4

お流し後、ドライとアイロン処理を行い仕上げになります

アイロン処理の目安温度

カラー毛 : 150℃～160℃  
バージン毛 : 150℃～160℃  
ブリーチ毛 : 140℃

# Cashmere Shampoo Cashmere Treatment

ロー～ミドルダメージケア  
シャンプー&トリートメント



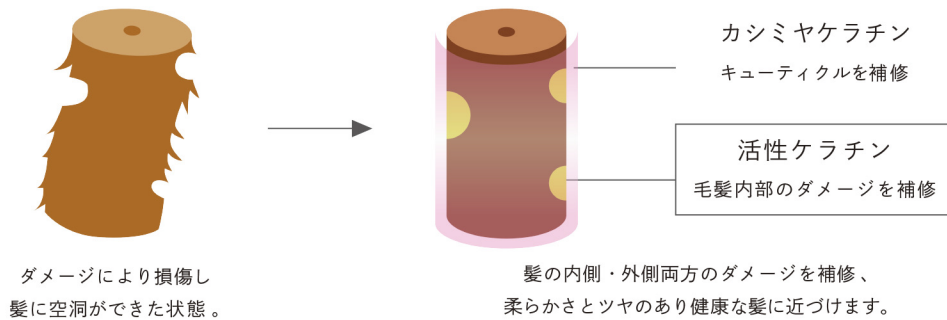
頭皮のケアをしながら髪に潤いと柔らかさを与える美容液シャンプー  
熱に強い上質な柔らかさのある健康な髪に導くトリートメント

## 開発の経緯

従来のシャンプー・トリートメントは、システムトリートメントと同様の成分を配合していても濃度が低く日々質感が低下してしまい、サロンでの仕上がりを保つことができなかった。この課題を解決するため「自宅でもサロン帰りの質感を叶えるシャンプー・トリートメント」をコンセプトに開発。

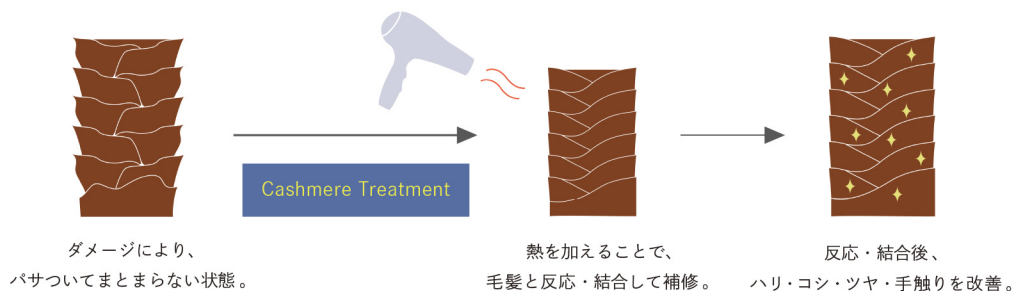
## カシミアのような柔らかさと上質な手触り

システムトリートメントと同じカシミアケラチンと3種類の活性ケラチンを高濃度配合することで、毎日のホームケアでトリートメント成分を補充。サロンで体験した上質なカシミアのような質感を自宅でも維持できます。



## 今までにないツヤ感と持続性

システムトリートメントの持続性をアップさせるため、処方限界までエルカラクトンの濃度を高めました。特別なことはせず、乾かすだけでサロン帰りのような艶とまとまりを自宅でも再現できます。



## 使用方法

### ▼ シャンプー

しっかりと泡立て、髪の毛全体に濃密な泡が浸透するように馴染ませた後、流します。

### ▼ トリートメント

毛髪全体に塗布後、全体に満遍なく馴染むようにコーミングした後、流します。

### 使用量の目安

ショート : 1プッシュ(約3g)  
ミディアム : 2プッシュ(約6g)  
ロング : 3プッシュ(約9g)

# Cashmere Milk



乾燥してパサつく髪の毛がしっとり柔らかくまとまる  
濃密高保湿アウトバスミルク

## 開発の経緯

従来のシャンプー・トリートメントは、システムトリートメントと同様の成分を配合していても濃度が低く日々質感が低下してしまい、サロンでの仕上がりを保つことができなかった。

この課題を解決するため「自宅でもサロン帰りの質感を叶えるシャンプー・トリートメント」をコンセプトに開発。

独自の高保湿処方で、使うほどにしっとり潤いまとまる

カシミアケラチンとエルカラクトンを高濃度配合。

ダメージや乾燥によりまとまりづらい髪の毛を、潤いまとまりのあるカシミアのような手触りに仕上がります。

## 使用方法

タオルドライした髪の毛全体に満遍なく馴染ませます。  
その後、ドライヤーで髪の毛を乾かします。

使用量の目安

ショート	: 1プッシュ(約3g)
ミディアム	: 2プッシュ(約6g)
ロング	: 3プッシュ(約9g)

# Cashmere Oil



熱ダメージから髪を守り、艶とまとまりのある美しい髪を作る  
高濃度マルチケアオイル

## 開発の経緯

従来のシャンプー・トリートメントは、システムトリートメントと同様の成分を配合していても濃度が低く日々質感が低下してしまい、サロンでの仕上がりを保つことができなかった。

この課題を解決するため「自宅でもサロン帰りの質感を叶えるシャンプー・トリートメント」をコンセプトに開発。

熱ダメージから保護・補修、上質な艶のある仕上がりに

カシミアケラチンとエルカラクトンを高濃度配合。

ドライヤーやアイロンなどの熱ダメージを予防、高保湿なのにベタつかない艶ある仕上がりに導きます。

## 使用方法

ドライ前

・・・ ① 洗い流さないトリートメントとして

スタイリング前

・・・ ② コテ巻き、アイロンの下地オイルとして

仕上げ

・・・ ③ 仕上げのスタイリング剤として

使用量の目安

ショート : 1プッシュ(約3g)

ミディアム : 2プッシュ(約6g)

ロング : 3プッシュ(約9g)